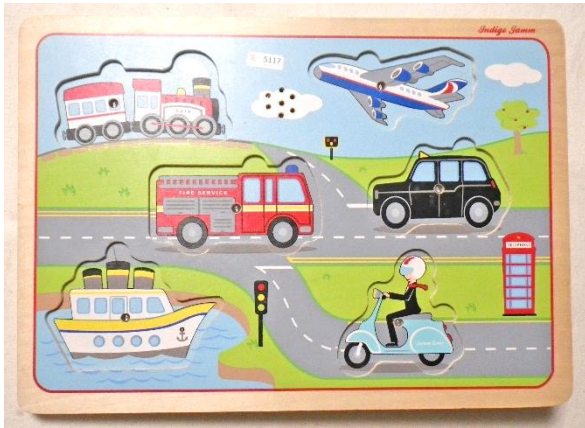


## 乗り物パズル(嵌め絵)

ゆきや 2021.07.06



ベニヤ製でA4サイズ、厚さ2cm程です。

6つの乗り物の絵の部分は、ベニヤ1枚分窪んでいます。

嵌め絵パズルようですが、嵌めるものが無いそうです。

中央上部にスピーカーの音を出す穴らしいものがありますが、鳴りません。

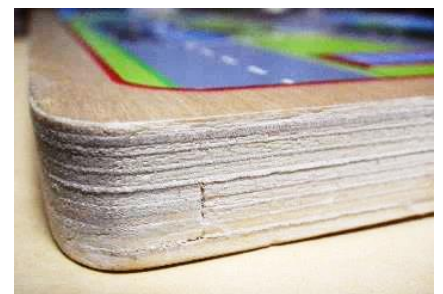
銘板によれば、イギリスのインディゴ・ジャムというメーカーの製品です。ネットで調べた所、ロンドンの2階建てバスなど、木のおもちゃを作っていますが、この製品は見当たりません。大分以前のものなのでしょう。



夫々の乗り物の絵の中央には、小穴があり、右写真の様な部品が見えます。光センサーで、嵌め絵をかぶせると光が遮られて、音が鳴るもののようです。

横から見ると、全体がベニヤで貼り重ねられています。状況を見るにも、どこから切開する必要があるでしょう。表面、配線スペースの為に額縁、裏蓋と重なっているのですが、どこからどれだけ外すのか？なかなか難しそうで、暗澹たる気持ちになりました。

ところが、ひょんなことから、案外簡単に状況が見られそうだと分かりました。



というのは、宿題として家に持ち帰る際に、たまたま黒いトートバッグに入れていたのですが、実は電源が入ったままで、時々ノイズが聞こえたのです。その鳴り方は不定期で、衝撃を受けた際に鳴っていたようです。その事は、帰宅後色々試してみても確認できませんでした。原因はスピーカーの部分の接触不良のようで、偶然にも黒いバッグが光を遮る役を果たしていたという、まさに怪我の功名でした。



とすれば、取りあえずスピーカーの部分を開ければ、状況が分かるかも知れません。表側のスピーカーの穴を目印に、丁度裏側に当たる所を4cm角、カッターで開けてみました。

当りでした。スピーカーのリード線が1本外れかけていました。衝撃を受けた時だけ、繋がったのです。リード線をちょっと継ぎ足してスピーカーとハンダ付け。これで修理完了です。

\* \* \*

ただ、肝心の乗り物の嵌め絵がありません。再度確認しましたが、依頼者のお家にも嵌め絵はありませんでした。作らなくてはなりません。

画面全体をスキャナーにかけて、乗り物の絵のコピーを作りました。その形を、2.5ミリ厚のベニヤ板に写し、糸鋸で切り出しました。ベニヤと絵を貼り合わせて、嵌め絵の出来上がりです。絵の表面には、保護フィルムを貼りました。



ボードのそれぞれの場所に嵌め絵を合わせると、それぞれの乗り物の音がしました。全部嵌めるとどうなるか？ 乗り物総動員の大変な騒ぎでした。

\*\* 後で気が付いた事

スキャンした画像には、それぞれ光センサーもそのまま映ってしまいました。画像編集で消す事も出来たなあと思った所です。